



皆さんこんにちは！

地域おこし協力隊の渡辺と池田です。
今月の集落支援だよりでは、集落の空撮の様子と集落支援担当の地域おこし協力隊の活動を紹介します。



地域おこし協力隊 集落支援担当
渡辺 たかひろ 隊員 池田 じゅん 隊員

集落のドローン撮影

皆さんの集落は、どんな形をしていますか。皆さんにとってどのような存在ですか。

先日、町ケーブルテレビの協力の下、弥生・弥平四郎・荒木集落でドローンによる集落の空撮を行いました。

町が指定している支援が必要な重点集落は、高齢化率が80割から100割と、とても高い数値になっています。これは、県内でも4番目に高い西会津町全体の高齢化率47.7割を大きく上回る値です。この撮影は、そうした今ある集落の様子を記録映像として残すことを目的としています。



弥生集落



荒木集落



弥平四郎集落

す。

集落を上空から見ると、新鮮さがありました。しかし、各集落に点在する空き家などについては、上空からは見てとれません。実際に集落に足を運ばなくては分からないことがたくさんあるという気づきにもつながりました。

地域おこし協力隊の活動について

集落支援担当の地域おこし協力隊は、奥川支所を拠点に活動しています。現在の活動内容について紹介します。

渡辺貴洋(わたなべ・たかひろ)

◎集落支援担当2年目

前任の小林隊員の後を引き継ぎ、人足のイベント確立や大学との交流事業の拡充を模索しています。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、昨年のようにはいかないことも、もちろん多くあります。しかし、町役場や集落支援員、池田隊員と協力しながら、オンラインを活用するなど、今できる取り組みを行っています。例えば、先月号で紹介した大学生とのオンラインでの交流や、7月号で紹介した弥平四郎集落でのビデオ通話があります。

新しい取り組みを受け入れることは少なからず抵抗があるかもしれませんが、大学生の地域調査などを進めていく中

で、集落の皆さんがちょっとした変化を面白がる気持ちになっていただけたら嬉しいです。

池田潤(いけだ・じゅん)

◎集落支援担当1年目

地域づくりのお手伝いや、地域活性化の範囲を西会津全体に広げていく事を考えています。まだ具体的な活動は決まっていますが、どんな事が西会津に対して役立つのかを、現在模索しています。そのため、今は西会津の置かれている状況、同じ会津地域の他市町村との違いなどに興味をもち、勉強しています。

また、同じ協力隊で、出ヶ原和紙分野で活動中の滝澤隊員や、教育関係での地域おこしを模索している長谷川隊員とそれぞれ連携して、さまざまな地域活性化を図っていくことも検討しています。今後はそういった事にも目を向けながら、西会津の地域づくりに関して活動していければと考えています。よろしくお願ひします。